

I. 神戸の概要 -----

1. 神戸の位置

(1) ねらい

現在、日本語学習者が住んでいる町「神戸」について世界、日本、兵庫県のどの位置に当たるかを認識し、学習者の母国、育ち、住んでいた町とくらべ、神戸について今まで以上に関心を持つようにすることをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

1) 世界地図から

- ・日本の位置と母国の位置を確認する。
- ・母国から日本へのアクセス方法。
- ・母国と日本との様々な違いについて話し合う。

2) 日本地図

- ・日本列島の名称: 北海道、本州、四国、九州、南西諸島(沖縄など)、その他を確認し合う。
- ・学習者の国の地図では、日本はどのように見られているか聞く。
- ・兵庫県と神戸の位置を確認し合う。
- ・日本は47都道府県に分けて統治されていることを確認する。
- ・日本の中で神戸以外にどこを知っているか話し合ってみる。例えば全国の主要都市①~⑧。

3) 兵庫県の地図

- ・兵庫県における神戸市の位置を確認し合う。
- ・神戸は兵庫県の中心であり、県庁所在地であることを確認する。
- ・兵庫県は本州の一部と淡路島から成ることを確認し、淡路島との間は世界一長い吊り橋「明石海峡大橋」で結ばれていることなどを話し合う。

4) 神戸市内地図

- ・神戸市を構成する9区の名称を確認し合う。
- ・神戸市の地理的、気候的特徴を話し合う。学習者の住んでいた町と比較する。
- ・今、居住している区、働いている/学んでいる区がどこにあるかを話し合う。
- ・居住している区の特徴などを話し合う。
- ・中央区や東灘区の沖合に造成された3つの人工島(ポートアイランド、六甲アイランド、神戸空港島)について話し合う。

5) 住所の表わし方

- ・神戸市市役所の住所表示を例に、日本では基本的に 県→市→区→町→丁目→番地の順に表示することを確認する。
- ・学習者の家の住所表示について学習する。
- ・インターネットで郵便番号を検索する方法をやってみる。

(3) 資 料

外務省 各国・地域情勢 : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

神戸市総合メニュー(7ヶ国語版あり) : <http://www.city.kobe.lg.jp>

FEELKOBE(神戸・有馬温泉観光サイト) : <http://feel-kobe.jp/>

郵便番号検索サイト ; <http://www.post.japanpost.jp/zipcode/index.html>

2. 神戸はどんな町でしょう

(1) ねらい

日本語学習者が住んでいる町「神戸」について、神戸の街や地形や神戸の産業などの特徴について話し合う。

(2) 授業の進め方の例

1) 3つの都市を比べてみよう

- ・関西の三大都市(神戸、大阪、京都)の写真を比べながら、三都市の違いについて感じたことを話し合う。
- ・神戸市は次のような特徴があることを確認する。
 - 海に面し、山(六甲山)が迫る細長い市街地で、坂が多い。
 - 神戸港を中心に世界に開かれた町として発展して来。
 - 国際色豊かで、おしゃれでモダンな国際都市。
- ・母国で生まれ育った町と比較する

2) 神戸の産業

- ・神戸市と神戸の産業は港と共に発展してきた。
- ・港周辺の海は埋め立てられ、造成された人工島は港湾施設や企業用地、住居用地のほか、国際会議場、展示場などに使われており、また近年は神戸医療産業都市造りが推進されていることを確認する。
- ・その他、昔から酒造りに適した自然条件を活かして日本酒の一大産地になっているほか、ケミカルシューズ産業、食品産業、造船、重機械工業なども盛んであることについても提起する

3) 神戸に住む外国人

- ・神戸では昔から、欧米人の居留地や中華街などが造られたりして、多文化共生の街づくりが推進されていることについても提起する。
- ・神戸市には2013年現在約42,000人の外国人が住んでおり、外国人の全人口に占める割合は約2.8%と大都市の中では東京、大阪、名古屋などに続く高い割合にあることを確認。
- ・自分が働いている／学んでいる所の周囲には、どのような外国人がいるか話し合う。
- ・同国人のコミュニティー組織が神戸市にあるかネットで調べてみる。

(3) 資料

神戸市みなと総局 神戸港 : <http://www.city.kobe.lg.jp/life/access/harbor/>

神戸市産業振興局 神戸の産業:

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/about/construction/1400/>

神戸市産業振興局 観光・文化・イベント ; <http://www.city.kobe.lg.jp/culture/>

神戸市（区別）在住 外国人国籍別人数（2013.8.30 現在）

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/data/statistics/toukei/datakobe/index.html>

	国名	全市 (合計)	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	須磨 北
1	韓国又は朝鮮	19,201	1,539	1,691	2,962	1,565	1,103	5,056	2,862	1,253	1,170	882
2	中国	13,022	1,320	1,148	5,713	1,843	372	662	399	823	742	183
3	ベトナム	1,712	40	93	132	238	28	944	129	22	86	23
4	アメリカ	1,185	333	234	288	29	63	31	55	96	56	22
5	フィリピン	1,028	242	119	248	96	35	66	54	67	110	26
6	インド	973	75	118	659	18	37	33	6	9	18	1
7	台湾	680	73	74	339	47	38	33	34	23	19	18
8	ブラジル	410	257	19	36	20	18	13	13	14	20	7
9	イギリス	358	79	60	113	14	23	6	14	31	18	5
10	タイ	283	29	28	117	41	19	5	6	20	18	4
11	ネパール	249	44	28	63	54	9	18	10	20	3	1
12	オーストラリア	238	58	24	79	5	15	4	18	11	24	3
13	カナダ	219	47	27	76	4	17	6	8	21	13	2
14	インドネシア	218	49	40	37	32	15	8	17	15	5	13
15	その他	2,302	582	338	660	114	85	76	130	159	158	62
	合計	42,078	4,767	4,032	11,522	4,120	1,877	6,961	3,755	2,584	2,460	1,252

3. 神戸の交通

(1) ねらい

日本語学習者が日常生活で使用する神戸市内の電車、地下鉄を中心とした交通手段を学ぶ。

また、神戸から日本の各地へ行くのに高速バス、新幹線、飛行機などの交通手段があるがそれらを利用する方法を学ぶ。

(2) 授業の進め方の例

1) 神戸市内の交通機関

- ・JR、阪急電車、阪神電車、山陽電車、神戸市地下鉄、ポートライナー、六甲ライナー、バス、ケーブルカー、ロープウェイなどについて学習者と共に考える。
- ・自分の家や、働いている場所／学んでいる場所などの最寄りの駅を確認させる。
- ・自分の家から電車に乗って、三ノ宮／神戸空港／有馬温泉などへ行くにはどうすればいいか話し合う。

2) 切符を買って電車に乗ろう。

① 路線図・料金表を見て券売機での切符の買い方を確認する。

- ・切符には券売機で買う普通切符のほかに、各電車には割引切符もあることを確認する。

<例> JR ; 回数券、昼特切符、

阪急 ; 回数、時差、土・休日、

- ・これらの切符はどこで買えるか話し合う。
- ・本文中の回数券、昼特切符の料金は、回数券は11枚綴り、昼特は12枚綴りの料金を1枚あたりに割った料金を表示した。1枚ずつ買いたい時はチケットショップで購入することになるが、それよりやや高い。

② ICOCA カード

- ・JRの券売機で買えるICOCAカード（プリペイドカード）はJRだけでなく、阪神、阪急を始め、関西地区の全ての電車、地下鉄、バスにも乗れることを確認する。
- ・またこれを使うとどんな便利な点があるかについて調べて話し合う。

<例> ・電車、地下鉄、バスなど何でも、いちいち切符を買わずに乗れる。

・タッチするだけで速やかに自動改札を通れる。

・万一失くしても安心。

・自動販売機で買い物もできる。

3) 遠くへ出かけてみよう。

- ・どこか遠くへ行ってみたいか、それはどこか話し合う。
- ・遠くへ出かける為の交通機関としては、高速バス、新幹線、飛行機などがあるが、それぞれの交通機関を使った時の便利さや値段について話し合う。
- ・神戸から東京などへ旅行するとき、どうやって行ったらいいか考えさせる。

(3) 資 料

J R おでかけネット (路線図、ICOCA カード) ; <http://www.jr-odekake.net/eki/route/>

J R 昼特切符 ; <http://www2s.biglobe.ne.jp/~hidekit/hiru01.htm>

神戸地下鉄 ; <http://www.city.kobe.lg.jp/life/access/transport/subway/>

阪急電車 ; <http://rail.hankyu.co.jp/>

阪神電車 ; <http://rail.hanshin.co.jp/>

山陽電車 ; <http://www.sanyo-railway.co.jp/index.html>

神戸空港 ; <http://www.kairport.co.jp/>

高速バス ; <http://www.kosokubus.info/kansai/kobe/>

FEELKOBE (神戸・有馬温泉観光サイト) : <http://www.feel-kobe.jp/>

シティループ : <http://www.kctp.co.jp/outline/car/cityloop/33/>

神姫バス神戸市内定期観光バス :

http://www.shinkibus.co.jp/teikan/kobe/kb_index.html

Ⅱ、生活 -----

1. 買い物

(1) ねらい

学習者にとって買い物は毎日の生活の一部であり、どんな品物をどこで買い物をするかを話し合う。デパート・スーパー・コンビニ・量販店・個人商店・100円ショップ・ネット通販などの違いを理解して、楽しい買い物の仕方を話し合う。

最も使用頻度が高いと思われるスーパーでの買い物や、製品表示について話し合う。

また、クーリングオフ制度についても理解させる。

(2) 授業の進め方の例

1) どこで買い物をしますか。

- ・いろいろな買い物ニーズに合わせて、どの店で買い物しているか、また今後どうすればいいかを話し合う。

左欄と右欄のもっとも適切な組み合わせを結ぶ。

2) デパートへ行ってみよう。

デパートの内面図と語彙を見ながら、どのような品物が何階にあって、その品物がどんな部類に入るか話し合う。

3) スーパーマーケットへ行ってみよう。

- ・スーパーのチラシを見ながら、その内容やよく使われる文言の意味について話し合う。
- ・買い物の品名と数量を決め、チラシを見ながらバーチャルな買い物をし、総額がいくらになるか試算し合う。

4) 商品表示をよく見よう

① 食品表示の例

- ・日本で最も人気のある料理の一つがカレーライスで、これに使用するルーの箱に原材料名が書かれている。ここでは(A)と(B)の違いについて話し合う。

<例> (A) はパーム油、なたね油などの植物性のものが使われている。

(B) は動物性の牛脂豚脂混合油が使われている。

ベジタリアンや宗教的な理由で、(A) しか食べられない人もある。

- ・賞味期限(best before date)と消費期限(use by date)の違いについて話し合う。

② 衣服表示の例

- ・衣服にはサイズ表示、原材料表示、洗濯表示などが付いている。

洗濯表示の場合、それぞれ何を意味しているか話し合う。

5). 買ったあとで商品を返したいと思った時、どうしますか。

- ・ケース-1～4のような場合どうするか、話し合う。
- ・クーリングオフ制度について話し合う。

- ・ ケース・1～4の例がクーリングオフの対象になるかについて話し合う。

＜参考事例＞

ケース・1（日本語教材）；通信添削などが付いており特定継続的役務に該当する場合にはクーリングオフの対象となる。直ちに相談窓口へ連絡する。

ケース・2（子どもの服）；店に行って買った時にはこの制度の対象外である。すぐに商品と領収書を持って店に行けば、交換や返品に応じて貰えることもある。

ケース・3（日本語教室）；クーリングオフの対象である。直ちに相談窓口へ行って手続きを行うことが必要。

ケース・4（電気器具）；ネット通販はクーリングオフの対象ではない。

但し、返品の可否や条件について広告に表示されている返品不可の表示が無い場合には、8日以内なら返品することができる。

(3) 資 料

賞味期限・消費期限（農林省） ； http://www.maff.go.jp/j/fs/f_label/f_processed/limit.html

洗濯表示マーク ； <http://www.hack.co.jp/laundry.html>

クーリングオフ制度について（情報と相談窓口）

国民生活センター ；

http://www.kokusen.go.jp/mimamori/mj_volunteer/mj-chishiki24.html

神戸市生活情報センター ；

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/livelihood/lifestyle/seikatujouohu/>

兵庫県警察 ； <http://www.police.pref.hyogo.jp/seikatu/akusitsu/index3.htm>

2 ゴミと資源

(1) ねらい

私たちが生活していく上で毎日出す「ゴミ」について、ゴミ出しルールや再生法などを知り、地球の温暖化や環境問題を考えていくことをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

- 1 日常生活から出るゴミをどうするかを話し合ってみる。
- 2 「ゴミと資源の出し方ルール」を参考にしながら授業を進めていく。
- 3 例えば、電気製品が話題になれば、電気製品（例：冷蔵庫、洗濯機、テレビ、扇風機、アイロンなど）によってゴミの出し方が異なるので、製品毎の出し方のルールを確認しよう。

- 4 リサイクル（再生）可能な物（ビン、アルミ缶、古新聞、雑誌、ペットボトルなど）はどのように出すか。神戸市のルールを確認しあう。
地域の自治会や、子ども会、学校のPTAなどが行っている回収活動について話し合う。
- 5 身近なものにリサイクルマークがついているが何を意味するかをまたそれにより再生される製品について話し合う。
- 6 私たちが出したゴミがどのように処理されまた再生されていくのか、神戸市にある施設（クリーンセンター）などがどこにあるかなどをフロー図を参考にして話し合う。
- 7 リサイクルセンターでは、再生品（家具、自転車など）を安く購入できる。その方法を話し合う。

(3) 資 料

- ・神戸市環境局: <http://www.city.kobe.lg.jp/life/recycle/waketon/>
ゴミの分別法やリサイクルの流れがよくわかる。

・大型ゴミの出し方

大型ゴミ（机、ベッド、自転車など）があれば**神戸市大型ごみ受付センター(078-392-7953)**へ電話で申し込む

- ① あなたの住所、電話、名前とごみの名前、個数をいうとごみ出し場所と回収日時（あなたの家の近くでゴミが回収できる場所と日や時間）を指定してくれ、回収手数料（大型ごみシール券料金）を教えてくれる。
- ② 大型ゴミシール券の購入：近くのコンビニで購入
- ③ 大型ゴミを出す：シール券を大型ゴミに貼り、指定の場所、指定日時に出す。

- ・神戸市大型ゴミ受付センター: TEL078-392-7953
- ・神戸市資源リサイクルセンター(こうべ環境未来館): <http://www.kobe-miraikan.com/>
ペットボトル、アルミ缶、スチール缶などの選別工場の見学や学習ができる。
- ・破砕選別施設(神戸市布施畑環境センター)TEL:078-974-1501
燃えないゴミの処理をし分別をし、再生できるものとできないものを分ける。

3. 生活相談

(1) ねらい

生活習慣や文化の違いや日本の諸制度を知らないために、日本での生活にとまどい、悩んでいる外国人が多い。学習者が今どんな悩みを持ち、どうすればそれを解決するにはどうしたらよいかを話し合うきっかけとする。

(2) 授業の進め方の例

- 1 学習者が来日後、一番困ったこと、今困っていることを話し合う。
- 2 神戸には、公的相談窓口、民間(NGO・NPO)の相談窓口がいくつかある。
そこでは何語で、どんなことが、いつ、どこで相談できるのかを、リーフレットやHP(資料)で学習者と共に調べ、話し合う。

[参考]

多言語での生活情報が「神戸リビングガイド」<http://www.kicc.jp/kicc/guide/index.html>などに以下のことについて詳細に載せられている。

- 1 日常生活相談、2 在留資格、3 暮らしの手続き、4 トラブル、5 通訳・翻訳、6 仕事、7 住まい、8 運転免許、9 税金、10 医療・健康、11 福祉、12 子育て・教育、13 日本語、14 交通、14 趣味、15 生活のルール情報、16 緊急、17 各種施設、18 難民の方、19 観光、20 他都市国際交流協会、21 多言語情報、
- ・ 日本語学習では、例として、学習者が現実に困っていることの中から事例を選び、どうすればよいかをHPで学習者と共に調べ、それを元に話し合う。

(3) 資 料:

1) インターネットで調べるには

- ・ 神戸リビングガイド(神戸国際コミュニティーセンター)

<http://www.kicc.jp/kicc/guide/index.html>

日本語・英語・中国語・韓国朝鮮語・ベトナム語・ポルトガル語・スペイン語

- ・ 多言語生活ガイド(財団法人自治体国際化協会)

: <http://www.hyogo-ip.or.jp/livingguide/index.html>

日本語・英語・中国語・韓国朝鮮語・ポルトガル語・スペイン語・ドイツ語・フランス語・ベトナム語・タイ語・インドネシア語・タガログ語

2) 生活相談窓口

- ・ 神戸国際コミュニティーセンター : <http://www.kicc.jp/kicc/>

電話: 078-291-8441、 時間: 9時~17時、

英語(月~金)、中国語(月~金)、スペイン語(火、木)

ポルトガル語(火、木)、韓国朝鮮語(金)、ベトナム語(月、水)、

- ・兵庫県国際交流協会・HIA 外国人県民インフォメーションセンター：

http://www.hyogo-ip.or.jp/information_center/

電話：078-382-2052、

英語（月～金）、中国語（月～金）、スペイン語（火、木）、ポルトガル語（火、木）、

- ・子ども多文化共生センター：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>
- ・アジア福祉教育財団難民事業本部関西支部：<http://www.rhq.gr.jp/>
- ・NGO 神戸外国人救援ネット：<http://www12.ocn.ne.jp/~gqnet/>
- ・NGO ベトナム夢 KOBE：<http://www.tcc117.org/ngovt/>
- ・アジア女性自立プロジェクト：<http://www.tcc117.org/awep/>
- ・多文化共生センターひょうご：<http://www.tabunka.jp/hyogo/>
- ・神戸定住外国人支援センター：<http://www.social-b.net/kfc/>

3) 専門的内容の相談窓口

- ・在留資格の相談 ⇒ 神戸国際コミュニティーセンター
- ・法律、交通事故の相談 ⇒ HIA 外国人県民インフォメーションセンター

4) 役所の担当窓口が分かっているならば、直接区役所等へ行けばいい。

- ・住民票 ⇒ 区役所 市民課
- ・国民健康保険 ⇒ 区役所 保険年金医療課
- ・妊娠、出産、 ⇒ 区役所 子ども家庭支援課
- ・税金 ⇒ 税務署 または 区役所 市税事務所

5) 医療通訳派遣、医療相談など

- ・多文化共生センターこうべ：<http://www.tabunka.jp/hyogo/>
- ・多言語センターFACIL：<http://www.tcc117.org/facil/>

6) 通訳して欲しい時

- ① 3者通訳電話サービス；神戸区役所では外国人、窓口職員、通訳の3者の間で話せる専用の携帯電話がある。
⇒ 区役所の窓口で依頼する。
- ② 同行通訳サービス；神戸市内の公的機関に行く時、通訳に同行して貰える。
⇒ 神戸国際コミュニティーセンター（078-291-8441）へ8日前までに予約が必要。

Ⅲ. 医療・出産 -----

1. 医療

(1) ねらい

日本の病院のシステムや保険の制度などを学び、自分の国との違いを知って急病や緊急時、医療機関に行って適切な治療を受けられることをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

1. 自分の家の近くの病院

- ・自分の家の近くの病院を地図に描いてみる。そしてその病院にどのような診療科かがあるか調べてみる。医院、病院、診療所、クリニックなどの名称の意味を話す。
- ・絵を見ながら自分の症状を話す練習をする。

2. 日本の病院のシステム

- ・日本の病院のシステムを知り、問診票の書き方、診察室でのやりとりを学び、自分の国との違いなどを話し合う。受付、医者や看護師とのやりとりを実際にやってみる。
- ・病院に行くとき保険証、診察券(再診)を忘れずに持っていくことを必ず説明しておく。

3. 救急の場合

- ・119に電話をかけて救急車を呼ぶ練習をする。住所、名前、症状など言えるように練習する。
- ・日本では電話代も救急車を呼ぶのも無料。

4. 健康保険

- ・病気やけがをした時のために健康保険に入っておくことの重要性について、実際かかる医療費や薬代を例に、加入済みと未加入の場合を比較して、かかる金額の差を具体的にあげて話し合う。
- ・健康保険証の実物を用意する。

5. 薬の飲み方と使い方

- ・実際の内服薬と外用薬の袋を使って、そこに表記されたことがどんな意味かを調べ薬の正しい使い方を話し合う。
- ・内用薬にはいくつかの種類(カプセル、錠剤など)があること、それをどのように飲むのかを話し合う。外用薬も、同様にいくつかの種類(貼り薬、塗り薬など)があり、どのように使うかを動詞(貼ります、塗りますなど)と関連付けて練習する。
- ・「内服薬」「内用薬」は言い方は違うが、同じものだと説明する。
- ・内服薬の袋に書かれた内容を読み、飲む回数や、いつ、何を飲むかなどについて話し合う。
- ・市販薬をいつもどこで、何を買っているかを話し合う。また市販薬の表示について調べ正しい使い方を話し合う。

(3) 資 料

① 医療機関へのかかり方

ホームドクター(かかりつけ医)を見つけておくことが大切。

大きな総合病院は予約が必要で紹介状がないと 3,000 円くらい要る。(2013.11 現在)

・問診票等外国語版 <http://amda-imic.com/>

② 休日・夜間の救急医療機関案内

★ TEL078-846-0099 案内時間 月～金曜(17:00～翌 9:00)

オペレーターによる案内 土曜・休日(9:00～翌 9:00 の 24 時間)

★こうべ救急医療ネット(インターネット)による検索

[パソコン] <http://www.city.kobe.lg.jp/komet/>

[携帯端末] <http://www.city.kobe.lg.jp/m/>

★新聞朝刊の神戸版にその日の当番病院を掲載(小児科を除く)している。

③ 休日・夜間における急病の相談

★ こども急病電話相談(神戸こども初期急病センター)

看護師による小児救急医療に関する助言

078-891-3499 中央区脇浜海岸通 1-4-1

小児科 月～金曜(20:00～翌 7:00) 土曜(15:00～翌 7:00)

日曜・祝日(9:00～翌 7:00)

緊急の情報はどの機関も外国語での対応はしていない。そのためにふだんから日本語のわかる友達や近所の人と親しくしておくことが大事。

④ 多言語で対応できる病院

・神戸大学附属病院・国際診療部

(TEL078-382-6598 FAX 078-382-5815)

平日の診療時間だと外国語(英語・中国語)で対応。

時期によって他の言語での対応も可能なので問い合わせること。

* 次の病院は案内表示やリーフレットなど多言語で対応している。

・市立医療センター中央市民病院(中央区) ;

案内(サイン)表示を多言語表記(英語、中国語、韓国語)しており、外来受診のご案内リーフレットについても、英語、中国語、韓国語のものをそれぞれ配備している。また外来診療時間には、英語、中国語、韓国語、フランス語に対応出来るスタッフを配置して案内を行っている。

・市立医療センター中央市民病院(中央区)、市立医療センター西市民病院(長田区)及び西神戸医療センター(西区) ;

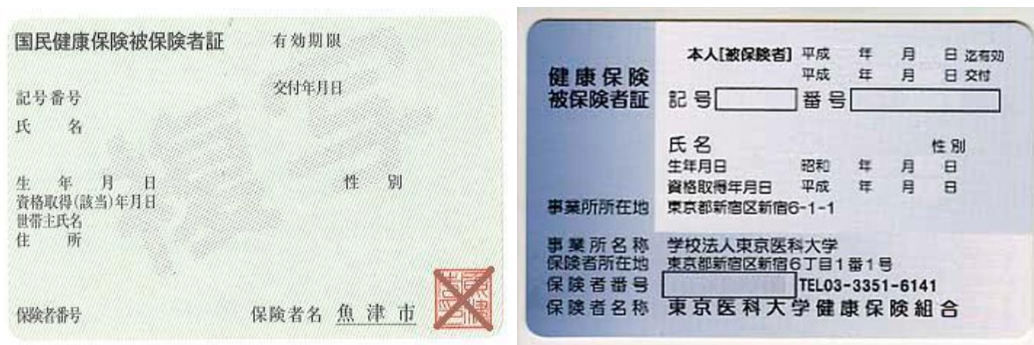
市が試行実施している医療通訳派遣事業に参画し、医療通訳サービスの利用が可能と



なっている。(完全予約制、(予約の受付は日本語で対応)、一部負担金あり)。

* 対応言語 (英語、中国語、韓国・朝鮮語、ロシア語、タイ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、インドネシア語、アラビア語、その他)

④ 医療保険



- ・ 医療保険には代表的なものとして職場の健康保険と国民健康保険がある。
同居する家族がいる場合には家族も一緒に加入することになる。(保険証は家族一人一人もらえる)
- ・ 国民健康保険の場合外国人の加入条件は在留期間が3ヶ月を超える在留資格を持っており、住民登録をしていること。
- ・ 高額療養費制度
国民健康保険の場合重い病気などで入院したり、治療が長引く場合には医療費の自己負担が高額になる。そのため家計の負担を軽減できるように一定の金額を超えた部分が払い戻される高額療養費制度がある。なお詳細については区役所で聞けば教えてくれる。

2. 妊娠・出産

(1) ねらい

妊娠から出産までの流れを追うことで、母国と日本の妊娠・出産に関係する制度や、習慣の違いを話し合い、出産に関する不安の払拭や、健全な育児へつなげていくことをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

妊娠から出産まで

1. 正式名は母子健康手帳であるが、会話では略して母子手帳と言う。
母子健康手帳を持っている人はこれを持ってきてもらって、どんなことが書いてあるか調べる。
妊娠・出産に関してよく使われる語彙の意味を調べ、話し合う。妊娠してから出産まで自分の

国と日本では、することに何か違いがあるか話し合う。

- ・母子健康手帳は妊婦自身の記録(体重、胸囲、血圧、尿蛋白、歯の状態)、そして赤ちゃんの成長を記録するものである。出生時～6才の健康診査、診察、予防接種、保健指導なども月を追って書き込む。

2. 自分が出産する病院について話し合う。

自分に合った産婦人科を見つけるにはどうしたらよいか話し合う。自分の住んでいる所、病院のある所、交通機関、所要時間など、地図や Web を用いて理解する。入院時の規則や食事について話し合う。

3. マタニティマークのキーホルダーを持参してもらう。マタニティマークが何を意味するか、もし、マタニティマークを持った妊婦さんが電車の中で立っていたらどうするかなどを話し合う。

4. 妊娠中には、それにともない体に変調する。その変調に関して独特の言い回しがある。その言葉が何を意味するかを調べ、それらを使って会話できるように絵を見ながら練習する。

日本では妊娠の周期を月と週の両方で表すが、学習者の母国ではどうか話し合う。

子どもの成長

1. 出産前に赤ちゃんの着るものなどいろいろなものを用意しておかなければならない。どんなものを用意しておかなければならないかを絵を見ながら話し合う。絵以外に必要なものを考えてもらい、空欄に書いていく。赤ちゃんの身につけるものなど(抱っこ紐やオムツカバーなど)を持ってきて、どのように使うかを実際にやってもらう。

赤ちゃんの成長は早いので衣類、ベビーバスなど友達や知り合いから譲ってもらうことをアドバイスする。またレンタルで利用できる物などについて話し合う。

2. 0～1 歳の絵を見ながら赤ちゃんの成長にともなう動作、表情を表す言葉には独特のものがあることを伝え、その言葉の意味を調べ話し合う。

成長は個人差があるので、他の子と違ってあまり心配しないように伝えておく。

3. 赤ちゃんは定期的に健康診断や予防接種を受けなければならない。母子健康手帳にその結果が記録される。ここでは 4 ヶ月健康診査時の記録(体重、身長、胸囲、頭囲)について話し合う。健康診査や予防接種について、いつ、どんな診査や予防接種があるのかを調べ、その意味や内容について話し合う。

4. 出産と育児への助成

出産までにかかる費用と子育て支援について話し合う。一般的に出産費用はどのくらいかかるかを調べ、話し合う。また出産に際して高額なお金を用意しなくてもいい出産育児一時金という制度について調べ話し合う。

5. 出産までにかかる費用

妊娠検査・定期健診代は健康保険がきかず、一回あたり 5,000 円から 10,000 円ぐらいかかる。出産費用に関しては出産育児一時金の支払い制度で 42 万円の助成がある。普通のお産で 47 万円ぐらいかかるので差額 5 万円を払えばよい。(2013 年 11 月現在)

神戸市では4ヶ月健診、9ヶ月健診、1歳6ヶ月健診、3歳児健診は無料。
乳幼児医療の助成もある。インターネット「神戸市ママフレ」の児童手当を参照。母子健康手帳
の裏表紙にも神戸市内の区保健福祉部の電話番号が記載されている。

〔資料〕

1. マタニティマーク

厚生労働省:<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

マタニティマークのポスターは駅の構内や電車の中で見られる。このキーホルダーをカバンにつけておくと自分が妊婦であることを知らせることができる。周囲でたばこを吸ってほしくないこと、電車やバスの中では席を譲ってほしいことなど妊産婦にやさしい環境づくりを推進するために公募により作られたものである。

2. 出産・育児・助成情報

英語が話せる医師と看護師、宗教上のこと(イスラム教では女医が必須)、出産育児
直接支払い制度を持つ病院などの情報。

★ 英語が話せる医者のある病院

・神戸市医療センター中央市民病院・産婦人科 電話 078-302-4321

神戸市中央区港崎南町2丁目1-1

・神戸市医療センター西市民病院・産婦人科 TEL078-576

神戸市長田区一番町2丁目4

・神戸大学医学部附属病院 (詳細は上記「医療」参照)

★ 神戸市くらしのガイド:

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/15/020/guide/index-04.html>

・財団法人兵庫県国際交流協会(外国語で対応可能な医療機関の情報が地域別に掲載されている) : http://www.hyogo-ip.or.jp/jp/info/info04_a.htm

・「すくすくハンドブック」(神戸市: 妊娠中の生活から離乳食の作り方、子育て支援情報、休日や夜間の急病時の連絡先などを紹介)

・広報誌「こうべ」(神戸市: 乳幼児健診の日程などが掲載される)

★ こども救急医療電話相談 TEL: #8000(プッシュホン回線・携帯電話・公衆電話)

TEL: 731-8899(ダイヤル回線・IP電話等)

月曜日～土曜日 18～24時 休日 9～24時

★ AMDA 国際医療情報センターによる在日外国人向け母子保健ガイド

「妊娠から出産まで～安心して日本で出産するために」(DVD・テキスト/8カ国語)

および「7カ国語対応外国人患者のための入院ガイド」出版、販売

IV. 教育・就職 -----

1. 教育制度

(1) ねらい

日本に在住する学習者の中で、子育て中あるいはこれから子どもを持つとする者にとって、こどもの教育の問題は避けて通れないものである。

しかし情報はなかなか手に入りにくく、また入ったとしても教育システムの違いや生活習慣の違いなどから理解しにくいことが多いと推測される。

そこで学習者の国の教育システムと日本の教育システムを比較し、より明確にまた身近なこととしてとらえ、理解を深めることをねらいとする。

また、神戸市における保育園（所：法的には保育所、実際には保育園が多いので、以下保育園とする）、幼稚園の状況を知ると共に、学習者が実際に利用する場合にどのような予備知識を持っているといいか知ることを目指す。

(2) 授業の進め方の例

- 1) 保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中高一貫校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院、専門学校の呼び方やそれぞれ何年間ずつ在籍するかを話し合う。
また義務教育期間や教育システムの国による違いなども話し合ってみる。
- 2) 特別支援学校とはどのようなところか、どんな人が行くかを紹介し、学習者の国あるいは生活していた地域の様子も話し合ってみる。
- 3) 保育園、幼稚園、小学校、中学校におけるそれぞれの年間行事について話し合う。
日本の入園・入学の時期、3学期制であること、家庭訪問や授業参観、運動会や音楽会などの行事、修学旅行などを話題として取り上げ、学習者の国と比較しながら話し合ってみる。
- 4) 保育園、幼稚園の状況について、学習者の国と比較しながら、順を追って質問事項について話し合いながら書き込んでいく。

(3) 資 料

神戸市保健福祉局 保育課

<http://www.city.kobe.le.jp/child/erow/norsery/index.ob.html>

神戸市教育委員会 神戸市立幼稚園 <http://www.city.kobe.lg/child/education/jp/>

神戸市私立保育園連盟 <http://www.hoiku-kobe.or.jp/>

神戸市私立幼稚園連盟 <http://www.kinde>

2・学校教育

(1) ねらい

神戸市における保育園・幼稚園・小学校・中学校の状況を知ると共に、学習者が実際に利用する場合にどのような予備知識を持っているといいかを知ることを目指す。

(2) 授業の進め方の例

順をおって質問事項について話し合いながら書き込んでいく。

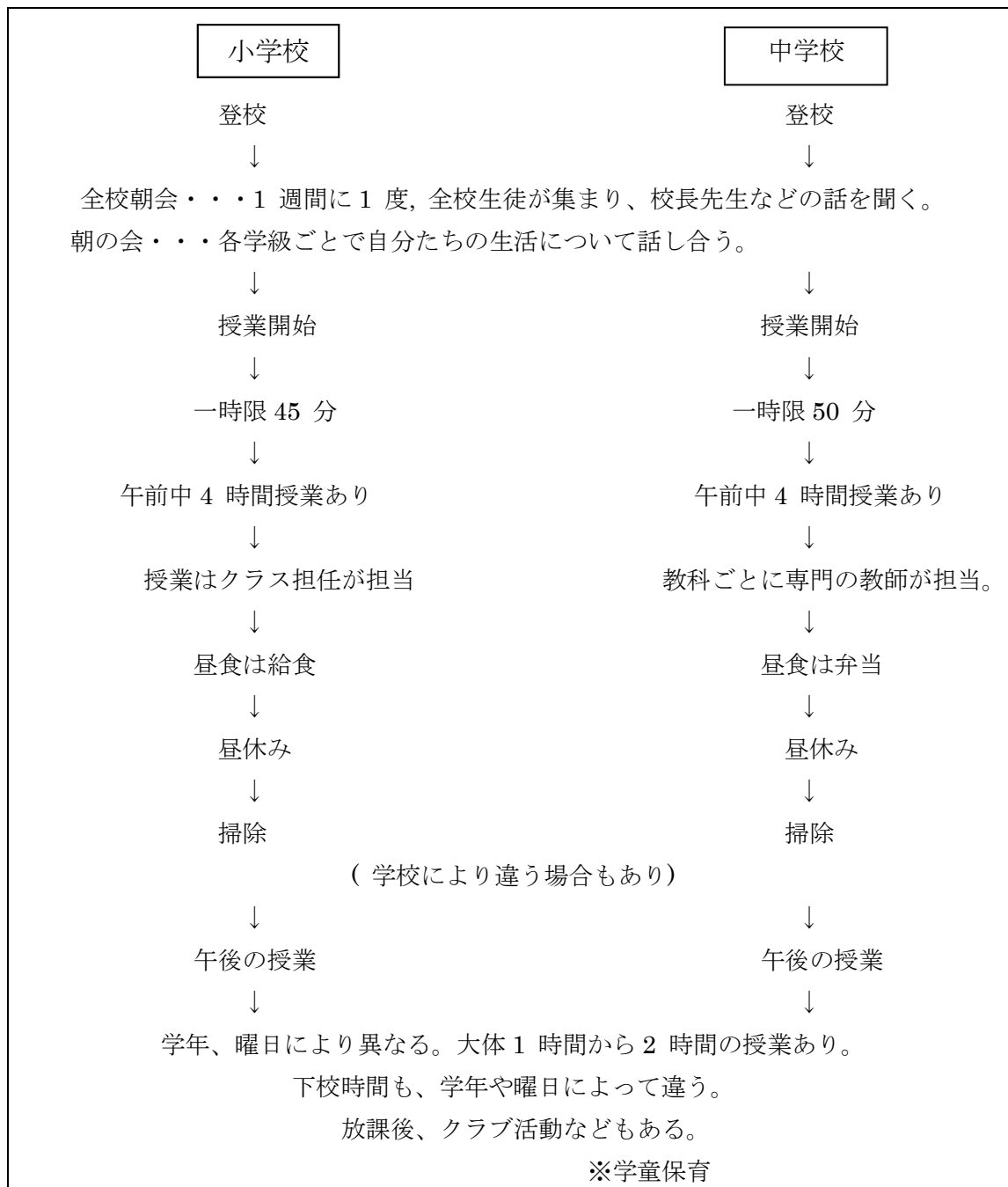
神戸における保育園と幼稚園

保育園		幼稚園	
入園のための条件			
両親、あるいは保護者が昼間就労していて養育が出来ない場合。 病気などで養育が出来ない場合。		特に限定はなし。	
入園年齢と期間			
生後 6 ヶ月～小学校入学まで。	市立	4 歳(2 年保育) 5 歳(1 年保育)	
	私立	3 歳、4 歳、5 歳のいずれからでも入園可能	
保育時間			
8 ～ 9 時間		4 ～ 6 時間	
延長時間			
保育園により異なる。 約 30 分～ 3 時間半程度の延長ある。 (相談が必要)		各園によって決められている。 (相談が必要)	
場所			
神戸市全区で約 150 ヶ所以上ある。 2013 年現在	市立	各区によって違いがあるが各区とも 4 ヶ所以上ある。	
	私立	各区によって違いがあるが各区とも 15 ヶ所以上ある。	
費用			
所得に応じた規定があるが付随した費用もある。		市立、私立によって規定があるが付随した費用もある。	
入所、入園に関する相談先			
住んでいるところの区役所保健福祉部に相談	市立	近くの市立幼稚園または教育委員会へ相談	
	私立	近くの幼稚園または神戸私立幼稚園連盟に相談	

小学校、中学校における活動

清 掃	毎日きめられた時間に教室などの清掃をする。教師も一緒に実施。
給 食	小学校では月曜日から金曜日までは、学校などの施設で食事が作られ、昼食として児童がクラスで共に食事をする。また給食の準備や後片付けも生徒が交替で行う。但し、行事などで給食が無い時は、家から弁当を持っていく。
進 級	義務教育のため長期欠席などの特別なことがなければ、上級クラスへ進級する。留年はほとんどない。また飛び級もない。
教育費	教科書は無料 下記のものは有料 1 教材費・・・授業時に使う問題集や材料費 2 給食費・・・学校給食費用 3 交通費・・・遠足や社会見学時にいる費用(主に交通費) 4 PTA 会費・・・保護者会の費用
登校時刻	時間は学校によって決められている。
通学路	(小学校)児童の 安全のために、危険のない道を学校が決めている・・・通学路と言っている。 集団で登下校することもある。
欠席の連絡	欠席する場合、その日の始業開始時間までに、電話あるいは FAX で連絡する。
出席停止	インフルエンザ、麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘など 災害や警報時の登校は詳しく学校ごとにその地域の条件などを含めて、決められている。
学校で必要なもの	小学校の場合 ランドセル 手提げかばん 文房具筆箱 消しゴム 定規 鉛筆 赤鉛筆 下敷き のり ホチキス セロハンテープ等 給食時に必要なもの 給食袋 マスク エプロン 三角巾 はし 箸箱 体育に必要なもの 体操服(学校指定のもの) 体操帽、体育館シューズ、靴袋 その他・・・雑巾 ハンカチ テッシュペーパー ※持ちものには必ず名前を書いておくこと。

学校の日



※ 学童保育

対象 小学 1 年生～小学 3 年生まで、両親や保護者が働いているなどで昼間家庭にいない場合利用できる。

時間 学校の下校時間から午後 5 時前後 延長時間がある。

開館日 月曜日～土曜日 (祝祭日は休館)

場所 各地域の児童館や学校の空き教室で開催している。

相談窓口 神戸市こども家庭局子育て支援部 こども青少年課 TEL078-322-5210

外国人就学児童生徒の主な相談先

教育相談

- ☆ 子ども多文化共生センター(兵庫県教育委員会)

TEL 0797-35-4537

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

相談日 月曜日～金曜日、9:00～17:00 (土・日曜日、国民の休日、年末年始休み)

面談 予約制・・・母語通訳の手配可

- ☆ 兵庫県立特別支援教育センター(兵庫県教育委員会特別支援教育課)

相談日 月曜日～金曜日 9:00 ～ 17:00 土曜日 9:00～12:00 (国民の休日,年末年始休み)

TEL 078-222-3604 <http://www.hyogo-c.ed.jp/~tokucenbo/index.html>

障害がある特別支援の必要な場合の相談

保育園、幼稚園、小学校、中学校における1年間の行事

(主な行事を記載・・・園や学校によって行事が入れ替わる場合もある。)

	(保育園)	(幼稚園)	(小学校・中学校)	
4 月	入園式	入園式	入学式	<1 学期> 身体測定 内科、歯科検診、視力 検査、尿検査、身長・ 体重測定
	進級式	進級式	始業式	
			家庭訪問	
	園外保育		遠足	
5 月	親子遠足	遠足	授業参観	水泳授業開始 (6 月末～7 月)
	母の日の集い			
6 月	保育参観	父親参観	学級懇談会	夏休み 水泳や自主学習が学校 でおこなわれている。
	検診			
7 月	プール遊び	七夕祭り	個別懇談会	
		サマーキャン プ	終業式	
		プール遊び		
		夏休み開始	夏休み開始	
8 月		夏休み	夏休み	

	(保育園)	(幼稚園)	(小学校・中学校)	
9 月	敬老の日	敬老の日	始業式	<2 学期> 運動会、音楽会、文化祭などは、各学校によって、日程がことなる。
	園外保育	遠足	運動会	
	運動会	運動会	音楽会	
11 月	保育参加	保育参加	文化祭	
	作品展	作品展	防災訓練	
12 月	クリスマス会	音楽発表会	終業式	
	餅つき会	餅つき会		
		冬休み (約 2 週間)	冬休み (約 2 週間)	<3 学期> 上級学校への受験開始 高校への受験開始
1 月	園外保育		始業式	
			耐寒訓練	
2 月	生活発表会	ひな祭り		
3 月	遠足	卒園式	卒業式	
	卒園式	終了式	終業式	
		春休み	春休み	
			高校など入学試験	

*特別行事

修学旅行

小学 6 年生(一泊二日)

中学 3 年生(二泊三日)

自然学校

小学 5 年生(五泊六日)

自然の中でさまざまな体験学習をする。

トライやるウィーク

中学 2 年生

1 週間学校を離れて地域でさまざまな体験学習をする
(商店、保育園、福祉施設、文化施設など)

わくわくオーケストラ教室

中学 1 年生

県立芸術文化センターでの生の演奏を鑑賞

3 進学・受験

(1) ねらい

学習者や学習者の子どもが日本で義務教育を終えてから、中等教育(高校)、高等教育を受けようとする時、どのような学校があって、どのようにして入学できるかを学習者と学習支援者が調べたり、話し合うことをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

①学校制度について、日本(支援者側)と母国(学習者側)と以下について比較しながら話し合う。

ア. 義務教育制度(中学校までなのか、高校までなのかなど、費用についてなど)

イ. 義務教育を修了した後の進路について

ウ. 進学率、入学試験制度などについて

②高校進学について

ア. 日本(神戸市)の公立中学に在籍する生徒が高校進学するにはどんな日程でどんな手続きが必要かについて、WEBや資料で調べ話し合う。

イ. 母国の中学を卒業している、あるいは高校に在籍した生徒が日本(兵庫県、神戸市)の公立高校に転編入学するにはどうしたらいいかをWEBや資料で調べ話し合う。

ウ. 高校での教育費についてもWEBや資料で調べ話し合う。

(3) 資料

志望校決定のための参考資料

高校の種類

1 設立主体による

私立、公立(兵庫県、神戸市など)

2 学業時間による

全日制・・平日の昼間に授業を行う

定時制・・夜間その他特定の時間・時期に授業を行う

通信制・・郵便、ラジオ、テレビなどの通信手段を使い授業を行う

多部制・・学習時間帯を各自が選択し授業を受ける

3 勉強内容による(専門別)

①専門教育を目的とする

農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、その他

②一般教育を目的とする学校

ア. 普通科、普通科にもコース(国際文化コース、自然科学系のコース等)がある高校もある。

イ. 総合学科、普通科目と専門科目の両方から科目選択ができる。

ウ、単位制高校・学年の区別なく、必要な単位を習得すれば卒業が認められる。

オープンハイスクール

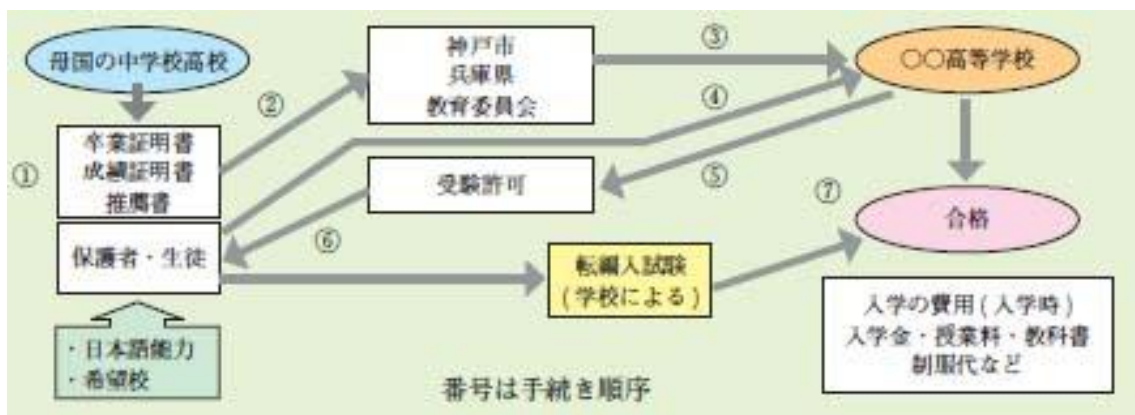
夏休みなどを利用して、学校の設備や教育内容、生徒の活動などを一般に公開するシステム。誰でも自由に参加できる。

兵庫県教育委員会 高校教育課ホームページ :<http://www.hyogo-c.ed.jp/~koko-bo/>

神戸教育情報ネットワーク 神戸市立高校:<http://www.kobe-c.ed.jp/sh/index.html>

兵庫県立私立中学高等学校連合会 <http://hyogo-shigaku.or.jp/chukoren/>

(4) 母国の高校から神戸市内の高校へ転編入学する場合の手続き



問い合わせ先

兵庫県教育委員会高校教育課

神戸市教育委員会指導課

教育相談: 子ども多文化共生センター

(5) 大学・短期大学・専門学校

① 日本の高校を卒業する場合

高校を卒業時に希望する大学の入学試験を受験し合格しなければならない。

さまざまな試験制度がある。学校の先生とよく相談しながら情報を得なければならない。

② 母国で高校を卒業した場合(留学)

ア、資格:18 歳以上で、外国籍で外国で 12 年以上の教育を受けたもの、あるいは国際バカロレア資格があるもの

イ、大学また学部により留学生入学条件が違うが、「日本留学試験」を受験しその成績結果と英語能力 (TOEFL または大学独自の試験) で問う場合がある。日本語能力については「日本留学試験」のほかに「日本語能力試験 (年 2 回)」N1 級・

N2 級をもって代える事もできる。

参考資料:

日本留学試験:<http://www.jasso.go.jp/eju/>

日本留学試験利用校:<http://www.jasso.go.jp/eju/use.html>

日本語能力試験:<http://www.jlpt.jp/>

日本語教育振興協会 :<http://www.nisshinkyo.org/>

④ 中学 3 年生が高校の入試を受験する時の日程

12 月	三者懇談(担任の先生・保護者・生徒) 志望校決定(受験する学校を決める) 私立高校専願か併願か 公立高校推薦が一般か 私立高校も受験しておくかなどなどを決める	
	私立高校	公立(兵庫県立・神戸市立) 高校
1 月	1 次試験 1 月下旬願書提出 <input type="checkbox"/> 専願(合格すれば必ず入学する) <input type="checkbox"/> 併願(公立高校の入学試験も受ける ことができる)	
2 月	2 月上旬一次入学試験 (学校によって受験日、受験科目が違うので注意) 2 月中旬合格発表	推薦入試 2 月上旬願書提出 (中学校の推薦基準により推薦される) 2 月中旬入学試験 2 月下旬合格発表 一般入試 2 月下旬願書提出
3 月	2 次試験 (公立高校入試合格発表後) 3 月下旬願書提出 3 月下旬二次入学試験 3 月下旬合格発表	3 月中旬入学試験 3 月下旬合格発表 一般 2 次入試(主に定時制高校) 3 月下旬～ 4 月上旬願書提出
4 月	入学式 4 月上旬	4 月上旬入学試験 4 月上旬合格発表 入学式 4 月上旬

高等学校の入学試験判定基準・・・入学試験結果及び中学校の調査所で合否決定
調査書・・・中学校での成績（提出物の状況、学習態度なども含まれる）、出欠状況、が
評価対象となる

参考資料

兵庫県教育委員会：平成 26 年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要項

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~koko-bo/H26senbatu/H26senbatsuyoko.pdf>

こども多文化共生センター：「あなたはその高校を選びますか」

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/ukeire/donokoukou.html>

中高一貫校の試験

入試・・・小学 6 年時に受験

試験科目・・・面接、作文

資料 兵庫県教育委員会 www.hyogo-c.ed.jp/~board-bo/

4・就職

(1) ねらい

中学校卒業、高等学校卒業後すぐに就職する場合に必要な準備
などについて話し合う

「生活者としての外国人」の場合の求職活動とそれに伴う準備しなければならないことなどを話し合うことをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

中学生、高校生が卒業後すぐに就職する場合、どのような手続きをしなければならないかを調べはなしあう。

「生活者としての外国人が」就職をしたい時、求職の窓口の情報提供や面接、履歴書の書き方など実践を伴った学習を進める。

資料 ；

① 在留資格と就労

ア・在留資格に定められた範囲で就労が認められる在留資格・・・18 種類
専門的、技術的分野

イ・原則として就労が認められない在留資格・・・5 種類
文化活動、短期滞在、留学、研修、家族滞在

- ウ・留学、家族滞在でアルバイトなどをする場合は
地方入国管理局で資格外活動の許可を受ける必要がある。
原則として1週28時間まで就労可能
留学生の場合、長期休暇中1日8時間までの就労は可能
(資格外活動許可書がひつようとなる)
- エ・就労活動に制限がない在留資格・・・4種類
永住者、永住者の配偶者、定住者、日本人の配偶者

厚生労働省

<http://www2.mhlw.go.jp/topics/seido/anteikyoku/gairou/980908gai01.ht/>

② 履歴書

日本では正規の就職以外のアルバイトでも「履歴書」を提出して求職する。
知人や家族の紹介でも、「履歴書」は必須である。「履歴書」が日本語できちんと
かけているかが、就職時の第一の条件になるので、「履歴書」の作成は重要である
ことをきちんと理解して練習してもらうことが重要である。

ア 用紙 様式・標準はJ I S規格履歴書

上記に準じた用紙も各種市販されている。(求人先の規定の用紙もあり)

イ 記載上の留意点

一般的には手書きで作成

筆記用具は黒色のボールペンか万年筆を用いる。

まちがえた場合は修正は厳禁、新しい用紙に書き直す

用紙に添付する写真は3ヶ月以内に写したものを使用する

③・職務経歴書

求職するまでの職務、キャリアを詳しく書いたもの

履歴書の補完として使用

これを必要とする求人側もある

資料 (就職相談一般、履歴書関係に関して)

ハローワーク インターネットサービス

https://www.hellowork.go.jp/member/career_doc01.html

V、安全 -----

1. AED・交通事故・火事

(1) ねらい

身近に起こる様々な事故に出くわした時、どう対処していくか支援者と学習者が話し合い、安心して安全に暮らせるための備えを考えることをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

1) 人が部屋や路上で倒れているとき、どうしたらいいか話し合う。

順序だてて確認する。

- ①周りの人を呼ぶ
- ②救急車を呼ぶ
- ③AED を取ってきてもらう
- ④その間、気道確保する。人工呼吸をする。
- ⑤普段どおりの呼吸があるか確認する。
- ⑥（人工呼吸する。）
- ⑦胸骨圧迫する。
- ⑧AED を作動する（日本語の指示に従う）。

授業では、練習用の AED を消防署などで借りて、実習をするとより効果的である。

2) 交通事故を起こしたときどうしたらいいか話し合う。

一番大切なこと（あわてない、相手の怪我の確認など）を話し合う。救急車やパトカーを呼ぶための電話のかけ方を練習する。

3) 火事を初期に消す方法を話し合う。（消火器の使い方を確認するとよい）。

火事を発見したら

- ① 大声で「火事だ！」と言って人を呼ぶ。
- ② 消火器で消火する。
- ③ 電話 119 で消防車を呼ぶ。

ひどく燃えているときは 逃げるのが大切。

逃げ方（非常口の確認や避難のしかたについて話し合う）。

消防車の呼ぶための電話のかけ方の練習をする。

- ①「火事です」と最初に言う。
- ② 名前を言う。
- ③ 火災現場の住所を言う。

国によって緊急通報電話番号が違うのでそれを学習者と話し合う。

(3) 資料

神戸市消防局：<http://www.city.kobe.lg.jp/safety/fire/index.html>

神戸市安全・安心メニューページ：<http://www.city.kobe.lg.jp/safety/index.html>

(安全、防災に関する LINK 集)

2.地震・津波

(1) ねらい

神戸は 1995 年 1 月 17 日に阪神淡路大震災に見舞われ、多くの死傷者を出し、多数の建物が倒壊した。また、2011 年 3 月 11 日 東日本大震災が起こり、地震とりわけ大津波の災害を被った。日本は地震、津波のほかに多くの自然災害が起こる。そうした自然災害が起こる前に、支援者と学習者が話し合い、安全に身を守るための備えを考えることをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

1) 地震・津波

1. 「緊急地震速報」は最大震度が 5 弱以上と推定された場合、TV、ラジオ、携帯で発表される。ここでは、「緊急地震速報」で 15 秒後に震度 5 弱 の地震が起こることを想定する。

15 秒で何ができるかを学習支援者と学習者が自由に話し合う。

例)：テーブルの下に隠れる/ ガスを止める/ ドアを開ける(逃げ場所の確保)など。

2. 実際、地震が起きて家が揺れ危険を感じた時、とっさにしなければいけないことを学習支援者と学習者が自由に話し合う。

3. その地震が「南海トラフ巨大地震」だとする。神戸も震度 5 強以上の地震が来ると同時に津波に襲われる危険がある。

地震が起きてから津波は神戸の海岸にどのくらいの時間で到達するのか、津波の高さはどのくらいなのかを考え話し合う。

海岸や海の近い地域にいたらどうすればいいのかを話し合う。

学習者が住んでいる/ 働いている/ 勉強している場所は安全かを話し合う。

4. 阪神・淡路大震災について、被災状況、被災体験などを話し合う。

2011 年 3 月 11 日起こった東日本大震災と比べる。

(3) 資料

神戸市危機管理室：<http://www.city.kobe.lg.jp/safety/emergency>

緊急・災害情報、神戸市地域防災計画、神戸市災害受援計画、東南海・南海地震と津波への備え、災害時の避難所、安全・安心情報の電子メールサービス（ひょうご防災ネット）に LINK できる。

人と防災未来センター：<http://www.dri.ne.jp/>

阪神淡路大震災の記録を展示している。また地震の体験もできるので学習との見学に適

している。

国土交通省：東日本大震災：http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_110311.html

3. 台風

(1) ねらい

日本には毎年、何回か台風が上陸し大きな災害をもたらす。また梅雨時期には集中豪雨などで、洪水、土砂災害を起こす。神戸は山と海が接近している地形のため、大雨が降ると鉄砲水となり、洪水になりやすく土砂災害を伴うことが多い。学習者と支援者が近年襲った台風を話題にして、こうした災害から身を守るための方法を考えることをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

1. 台風とはどういうものかを話し合う。
2. 台風が来ると、風、雨、海、川、道路、交通機関などがどうなるかを話し合う。
3. 台風が来るとライフラインが止まる。その一つに道路、交通機関がある。
その他のライフライン（ガス、水道、電話）について話し合う。
それらのライフラインが止まったらどうするについて話し合う。
4. 台風が近付くと「注意報」や「警報」が出るが、どんな警報があるか、また、警報が出たらどうするか（学校、仕事場、日本語教室などにいることを想定する）を話し合う。
5. 危険が迫っているとき、市から「避難勧告」や「避難指示」が出るが、その場合、どうしたらよいか話し合う（「避難所」については別課）。
気象庁からも「特別警報」が出る場合があるが、その時はどうしたらよいか話し合う。
6. 学習者、支援者の被災体験を話し合う。

(4) 資料

「台風情報」について：

- ・気象庁：気象などの知識：<http://www.jma.go.jp/jma/menu/knowledge.html>
台風などの気象に関する知識を得ることができる。
- ・気象庁：<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>
様々な気象に関する情報を得ることができる。
- ・神戸市危機管理室 <http://www.city.kobe.lg.jp/safety/emergency/>
神戸の緊急災害情報を得ることができる。
- ・ひょうご防災ネット：<http://bosai.net/>
兵庫県内の緊急災害情報を得ることができる。
- ・携帯電話、CPの登録でき、緊急情報を知らせてくれる

<http://www.city.kobe.lg.jp/m/>

情報メール受信の希望登録ができる。

4. 日頃の備え

(1) ねらい

1. 「AED・交通事故・火事」 2. 「地震・津波」 3. 「自然災害(台風)」について学習したことを踏まえて、日ごろから家に備えておかなければならものかというものを話し合うことをねらいとする。

(2) 授業の進め方の例

1. 家、職場、学校で被災したときのため、どうするかなどを話し合い、家庭でも話し合うようにすすめる。
2. 被災したときのために、日頃から、家で用意しておくものを話し合う。
非常用防災袋を用意することが大切だが、それに何を入れるか家族構成や年齢や家族の健康状態も考えて話し合う。
また、神戸市産業振興局の「災害に対して備えていますか」のチェックシートを利用するのも良い。
3. 日ごろから備えておくの良いものに、「安心カード」「安心シート(救急医療ツール)」がある。外国人住民には多言語の防災カードがある。(例として、KICC 発行の「外国人用防災カード」があり。) その中に「避難カード」がある。これに緊急連絡先などを記載しておけば、何かあった時、助けてくれた人が連絡してくれる。学習支援者と学習者が話し合いながら、記入すると良い。
4. 家が被災したり、被災する恐れがある場合、避難所で生活をしなければならない。
家の近くの避難所がどこか、そこへ行くにはどうしていけばいいのかを確認するために安全マップを作る。学習者と話し合いながらお互いの家の安全マップを共に作ると面白い。安全マップに何を記入すれば便利かを話し合う。
5. 緊急連絡先や子どもの学校などの電話番号なども余白に書き込むようにする。

(4) 資 料

- ・ 防災カード：<http://www.kicc.jp/bosai/pdf/A.pdf>
神戸市国際協力交流センターリビングガイド：<http://www.kicc.jp/kicc/guide/index.html>
(多言語で生活ガイドブックとなっており、その中に防災カードがある)
- ・ 避難所は神戸市危機管理室「避難所」からさがす：
<http://www.city.kobe.lg.jp/prevention/evacuation/index.html/>：
- ・

VI. 観光・娯楽

1. 神戸の楽しみ方

(1) ねらい

休日の過ごし方を考えながら、神戸のさまざまな観光地や施設を知り、神戸の楽しみ方や施設の利用の仕方などを学ぶ。神戸や日本への理解を深める。

(2) 授業の進め方の例

- 1 選択肢としてあがっている希望を読み、学習者自身や家族にはどんな希望があるか話しあう。
- 2 希望をかなえるために、どんな場所へ行ったらいいか、それが神戸にあるかどうかを話しあう。
- 3 「調べてみよう」に記されているイベントについて、どんなイベントか、いつ、どこで行われるかをインターネットなどで調べる((3)資料参照)。

(3) 資料

【神戸の主なイベント】

イベント	開催場所・時期等
春節祭	南京町で旧正月を祝うために開催されるお祭り。
神戸まつり	三宮周辺で5月に行われる、各種のイベントから成るお祭り。
みなとこうべ海上花火大会	ハーバーランドとその周辺地域で8月に行われる花火大会。
神戸ルミナリエ	12月に旧居留地で開催。阪神淡路大震災の被災者慰霊行事。

神戸市国際文化観光局観光交流課: <http://www.city.kobe.jp/cityoffice/17/010/>

(財) 神戸国際観光コンベンション協会: <http://www.feel-kobe.jp/>

FEELKOBE(神戸・有馬温泉観光サイト): <http://feel-kobe.jp/>

南京町商店街振興組合: <http://www.nankinmachi.or.jp/>

神戸市民祭協会 神戸まつり: <http://www.kobe-matsuri.com/>

神戸市みなと総局 みなとこうべ海上花火大会:

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/39/port/kankou/hanabi.htm>

神戸ルミナリエ組織委員会オフィシャルページ: <http://www.kobe-luminarie.jp/>

2. 観光地

(1) ねらい

神戸にはどんな観光地があるか話し合い、地図(別ページ)を参照しながら、それがどこにあるか、どうやって行くか等を学ぶ。

(2) 授業の進め方の例

- 1 写真を指し、名前を知っているか、見たこと・行ったことがあるか話しあう。
- 2 行ったことのない場所について地図を見てどこにあるかを確認し、興味を持った場所についてインターネットなどで詳しい情報をさらに調べる。
- 3 「調べてみましょう」記載のループバスとシーバスについて、どこから乗れるのか、どこを通るのかなどを調べる。
- 4 学習者の国にはどんな観光地があるか、話してもらう。

(3) 資料

神戸ポートタワー: <http://www.kobe-meriken.or.jp/port-tower/>

神戸南京町: <http://www.nankinmachi.or.jp/>

南京町商店街振興組合: <http://www.nankinmachi.or.jp/>

明石海峡大橋: http://www.Hyogo-park.Or.jp/maiko/contents/sisetsu/area_bridge.html

六甲山ポータルサイト: <http://www.rokkosan.com/>

神戸北野異人館ネット: <http://www.ijinkan.net/index.html>

風見鶏の館: http://www.kobe-kazamidori.com/index_02.html

シティー・ループ・バス: <http://www.kctp.co.jp/cityloop.html>

神戸シーバス ファンタジー号: <http://www.feel-kobe.jp/sightseeing/spot/?sid=104>

3. 文化施設

(1) ねらい

文化施設の名称を知り、神戸にあるさまざまな文化施設について、そこでどんなものが見られるか、何が学べるかを知る。

(2) 授業の進め方の例

- 1 文化施設の一般名称(動物園、博物館)を確認し、どのような場所かを話しあう。
- 2 興味をもった文化施設について、神戸にはどのようなものがあるかを調べる。
- 3 興味を持った文化施設について、【調べてみましょう】の項目を参考に、インターネットなどで詳しい情報を調べる。

(3) 資料

神戸市立王子動物園: <http://www.ojizoo.jp/>

神戸花鳥園: <http://www.kamold.co.jp/kobe/>

神戸市立須磨海浜水族園: <http://www.sumasui.jp/>

神戸市立森林植物園: <http://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>
 神戸市立布引ハーブ園: <http://www.shinkoberopeway.com/>
 兵庫県立美術館: <http://www.artm.pref.hyogo.jp/>
 神戸ファッション美術館: <http://www.fashionmuseum.or.jp/>
 神戸ゆかりの美術館: <http://www.city.kobe.jp/cityoffice/17/040/yukarimuseum/index.html>
 神戸市立博物館: <http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/museum/main.html>
 神戸市埋蔵文化財センター: <http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/institution/center/>
 神戸海洋博物館: <http://www.kobe-meriken.or.jp/maritime-museum/>
 明石市立文化博物館: <http://www.akashibunpaku.com/>
 神戸市立青少年科学館: <http://www.kobe-kagakukan.jp/>
 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター: <http://www.dri.ne.jp/>

4. 温泉

(1) ねらい

神戸近郊の温泉地である有馬温泉について学ぶ。また、温泉やお風呂の入り方を知ることによって日本の風呂文化を学ぶ。

(2) 授業の進め方の例

- 1 学習者に温泉に行った経験の有無を聞き、日本の風呂についてどう思うか、学習者の国の入浴習慣とどう違うか話しあう。
- 2 神戸近郊の温泉として有馬温泉を紹介し、学習者とインターネットなどで調べる。
- 3 温泉・風呂の入り方について確認し、温泉や公衆浴場ではいけないことについて話しあう。

(3) 資料

有馬温泉観光協会公式サイト: <http://www.arima-onsen.com/index.html>
 ぐっでいテレビ 兵庫県日帰り温泉、スーパー銭湯ガイド:
<http://www.goodytv.jp/furo/onsentop.htm>
 一般財団法人 日本健康開発財団 温泉の入り方:
<http://www.jph-ri.or.jp/kenko/onsen/contents/jyozu.html>
 HAT なぎさの湯(足湯の無料開放あり): <http://www.nagisa-u.com/hot-spring/>

5. スポーツ

(1) ねらい

神戸ゆかりのスポーツチームや、その試合観戦のしかた、近隣のスポーツ施設の利用方法などを学び、学習者が日常生活の中でスポーツを楽しむ方法を学ぶ。

(2) 授業の進め方の例

- 1 学習者の好きなスポーツについて話す。
- 2 好きなスポーツの試合観戦のしかたをインターネットなどで調べる。
- 3 学習者の居住地域や近隣のスポーツ施設をインターネットなどで探し、その利用方法を学ぶ。

(3) 資料

【スポーツ施設の申し込み方法】

一般的には、まず予約状況を確認し、電話やメール等で利用を申し込む。使用可否は、抽選で決まる場合もある。施設によって手続きが異なるので、利用したい施設の HP など実際に調べてみる。

例) 神戸市中央体育館を、練習で利用する場合

<http://www.kobecg.jp/html/page03.html> より

予約可能な日	使用する日の3ヵ月前から当日まで
抽選	ご利用月の3ヵ月前に利用抽選を行っています。 ※抽選に参加するには、抽選日の5日前までに「チーム登録」の必要があります。 (チーム登録は無料です。) (抽選日の日程は下記を参照してください。)
抽選後の予約	抽選後に空きがある時間帯は、抽選日の翌日より先着順でお申し込みできます。体育館事務所で利用料を持参のうえお申し込みください。
電話予約	電話による予約は可能です。予約後、できるだけ早く体育館事務所で申請をお願いします。
予約をキャンセルされる場合	7日以前であればキャンセル料は発生しませんが、7日以内であれば使用料全額頂きます。
Eメール受付	Eメールによる受付は行っておりません。

【地域の体育館等】

東灘区 東灘体育館 078-452-9279
灘 区 六甲道勤労市民センター 078-841-1711
王子スポーツセンター 078-802-0223
中央区 勤労会館 078-232-1881
神戸ポートアイランドホール(ワールド記念ホール) 078-302-8781
生田文化会館 078-382-0861
中央体育館 078-341-7971
市民福祉スポーツセンター 078-271-5330
兵庫区 兵庫勤労市民センター 078-576-0981
北区 北区民センター 078-593-1150
しあわせの村 078-743-8080
北神ふれあいセンター 078-985-2930
北神戸田園スポーツ公園 078-951-5901
長田区 新長田勤労市民センター 078-643-2431
須磨区 グリーンアリーナ神戸 078-796-1155
須磨体育館 078-734-5588
北須磨文化センター 078-791-0840
垂水区 垂水体育館 078-709-6262
垂水勤労市民センター 078-708-8901
苔谷公園体育館 078-785-2777
西 区 西体育館 078-961-1381

【スポーツ施設の利用申し込み】

神戸市あじさいネット: <http://www.ajisai.city.kobe.jp/ajisai/net/Index.jsp>
神戸総合型地域スポーツクラブ: <http://www.sportsclub-kobe.com/>

【神戸市ゆかりのプロスポーツチーム】

オリックス・バファローズ: <http://www.buffaloes.co.jp/>
ヴィッセル神戸: <http://www.vissel-kobe.co.jp/>
INAC神戸レオネッサ: <http://inac-kobe.com/>
神戸製鋼コベルコスティーラーズ: <http://www.kobelcosteelers.com/>
ほっともっとフィールドこうべ: <http://www.kobe-park.or.jp/sougou/facilities/stadium.html>
ノエビアスタジアム神戸: <http://www.noevir-stadium.jp/index.php>

Ⅶ. 歴史・文化……………

1. 神戸の歴史

(1) ねらい

神戸の歴史を知ること、現在の神戸のもつ特徴などへの理解を深める。

(2) 授業の進め方の例

- 1 写真について、いつごろの、何の写真かを考える。
- 2 写真を順番に見ながら、神戸の発展の様子を確認する。((3)資料参照)
- 3 地理的な特徴とあわせ、現在の神戸のもつ特徴との関連を話しあう。

(3) 資料

【写真・絵について】

- 1 枚目：＜写真：大歳山遺跡の弥生時代復元住居＞縄文時代(12,000 年前～2500 年前)～弥生時代(2500 年前～1800 年前)

この遺跡から、縄文土器が発見された。1 万年以上前から、神戸には人が生活していたことになる。また、弥生時代の住居跡も見つかっている。

○大歳山遺跡：場所(垂水区西舞子 4 丁目) 交通(JR 舞子駅から市バス、山陽電鉄西舞子から徒歩 15 分)

- 2 枚目：＜写真：五色塚古墳＞古墳時代(3 世紀後半～7 世紀初め)

4 世紀の終わりごろに造られた古墳。古墳があることから、この地域に大きな権力をもった王のような人物が存在し、共同体ができていたことがうかがえる。

○五色塚古墳：場所(垂水区五色山 4 丁目) 交通(山陽電鉄霞ヶ丘駅より徒歩 10 分)

- 3 枚目：＜江戸時代後期に大阪から長崎にいたる航路を描いた絵巻の兵庫付近＞(「西国航路図巻」江戸時代後期、兵庫県立歴史博物館所蔵) 江戸時代(1603 年～1867 年)

平安時代の終わり(12 世紀後半)に、平清盛が中国と貿易を始めるために、神戸の西にある「大輪田泊(おおわだのとまり)」という港を整備した。その後、人や物の往来の中心として発達した。

※兵庫の港は、古くは「大輪田泊(おおわだのとまり)」「兵庫津(ひょうごのつ)」と呼ばれた国内有数の要港である。鎌倉時代(1185～1333)、中国大陸や朝鮮半島の港と交流があった。

しかし、室町時代(1333～1568)の応仁の乱でいったん荒れ果てた。江戸時代になって、国内航路の整備に伴い、その基点としてふたたび繁栄した。

- 4 枚目：＜明治時代の神戸港の絵＞明治時代(1868 年～1912 年)

1868 年に神戸港が開港されると、イギリスやアメリカなどから多くの人が訪れるようになり、西洋の文化が入ってきた。

- 5 枚目：＜写真：1960 年代の神戸港＞

50 年以上前の写真だが、既に港が整備され、大きな船がたくさん往来していること。神戸が日

本の海運の中心として、どんどん発展してきたことがわかる。

6 枚目：＜写真：現在の神戸港＞

5 枚目にはなかった島が、神戸港の沖にある。これは海を埋め立ててできた人口の島「ポートアイランド」で、1981 年に完成した。神戸空港はこの島に造られた。

神戸市 神戸の歴史探訪「原始・古代」(大歳山遺跡、五色塚古墳)：

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/17/010/area/rekisi/top01.html>

神戸市埋蔵文化財センター：

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/maizoubunkazaic/index.html>

神戸市みなと総局 神戸港：<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/39/port/inde>

2. 異文化との交流

(1) ねらい

神戸が国際都市と呼ばれる理由を、現在の神戸市内の様子から考え、1. 神戸の歴史で見た内容と関係づけながら、神戸市における異文化との交流のあり方について考える。

(2) 授業の進め方の例

- 1 写真と地図を見ながら、旧居留地・異人館・南京町の位置を確認する。
- 2 これらの地域がいつごろ、どのように発展したかを考え、インターネットなどで調べる((3)資料参照)。
- 3 学習者自身のことも含め、現在の神戸の外国人との共生のあり方について話しあう。

(3) 資料

【旧居留地・異人館・南京町について】

○旧居留地：1868 年の開港後、外国人が住むようになったが、居住地域が制限されていた。

外国人にすむことが許された地域が、「居留地」と呼ばれた。今はそのような制限はないが、神戸市立博物館など、現在も当時建てられた西洋風の建物が残っている。

○異人館：「異人」は「外国人」の意。外国人の移住が増えたため居留地が手狭になり、1880 年ごろから一部の外国人が現在の北野エリアに洋館を建てて住むようになった。西洋風のユニークなデザインの建物が多く残っている。

○南京町：同じ外国人でも、中国人は「居留地」に住むことが許されていなかったため、居留地に隣接した地域に住み、そこで商売を始めた。中国風の建物が数多く建ち並んでいる。

神戸旧居留地: <http://www.kobe-kyoryuchi.com/index.htm>

神戸北野異人館ネット: <http://www.ijinkan.net/index.html>

神戸南京町: <http://www.nankinmachi.or.jp/>

南京町商店街振興組合: <http://www.nankinmachi.or.jp/>

3. 食文化

(1) ねらい

神戸の食文化に触れることで、昔から続く神戸の庶民文化や、神戸の特色でもある国際性について考える。

(2) 授業の進め方の例

- 1 写真を見て、名前を知っているか、食べたことがあるかなどを話しあう。
- 2 写真の食べ物について、材料や作り方のほか、なぜ神戸でこれらがよく食べられるようになったかについて考える((3)資料参照)。
- 3 神戸の酒蔵「灘」について、なぜ酒造りが盛んになったのか、材料や地理的条件などから考える((3)資料参照)。
- 4 学習者の国でよく食べられている食べ物、名物料理について、材料や作り方などを紹介してもらう。

(3) 資料

【神戸の有名な食べ物】

名称	神戸で食べられるようになった理由等
神戸ビーフ	日本ではもともと牛肉を食べる習慣がなく、外国人の移住とともに広まった。県内にいた和牛を神戸で食べたために、「神戸牛」と呼ばれるようになった。
いかなごの釘煮	「いかなご」は魚の名前で、「こうなご」とも呼ばれる。明石海峡でよく獲れる。垂水区の塩屋の漁師が佃煮を作ったのが始まりとされ、醤油・砂糖・生姜などで味をつける。小さな魚を醤油で煮た様子が釘のように見えることから、「釘煮」と呼ばれる。たくさん作り、知人や親戚に贈る習慣もある。
ぼっかけ	牛すじ肉とこんにゃくを醤油や砂糖で甘辛く煮たもの。戦後、牛肉が高価で手に入らなかった頃、当時は捨てられていたすじ肉を、おいしく食べられるように工夫したのが始まりのよう。名前は、「ぶっかけ」からきたとされる。神戸市長田地区で古くから親しまれてきた料理。
炭酸煎餅	小麦粉、砂糖、でんぷん、食塩、重層に、温泉の炭酸泉水を加えて作ったため、炭酸煎餅と呼ばれる。有馬温泉のお土産として有名。

瓦煎餅	明治時代の初めに、小麦粉と卵、砂糖をふんだんに使って作られるようになった。「煎餅」という名がついているが、これは神戸の洋菓子の始まりとされる。(同じ材料を焼くと、カステラとなる。)
パン	古くから西洋から外国人が移住していた神戸には、早くからパンを食べる習慣が広まり、多くのパン屋がある。一世帯当たりのパンの購入額も、全国で上位を占める。
スイーツ	開港とともに、神戸には西洋の菓子職人も来るようになり、洋菓子が作られるようになった。神戸市内には現在も数多くの洋菓子店が並ぶ。「神戸スイーツ」として全国的に有名。

【灘で酒造が発達した理由】

- ・原料となる米として、良質の播州米(山田錦)が近隣で作られていた。また、ミネラルや塩分などを含む良質の硬水(宮水＝六甲山水系の地下水)があった。
 - ・六甲山から吹き下ろす冷たい風が、酒造りに適していた。また、六甲山からの急流を利用して、水車を回すことができた。さらに、港が近く、材料や製品の海上輸送に便利だった。
- ※「灘五郷」:1624 年の西宮での醸造が最初とされる。最初は上灘・下灘・今津の三郷だったが、に上灘が 3 つにわかれて、「灘五郷」となった。

神戸情報館； <http://www.kobe-johokan.gr.jp/>

灘五郷酒造組合； <http://www.nadagogo.ne.jp/>

菊正宗酒造記念館； <http://www.kikumasamune.co.jp/kinenkan/topmenu.html>

TEL078-854-1029 阪神魚崎駅徒歩 7 分 入館料無料